

早稲田大学レジリエンス研究所 (WRRRI)
科研バックエンド問題研究会
「可逆性アプローチによる高レベル放射性廃棄物 (HLW) 管理政策と世代間公平性」
第 19 回科研バックエンド問題研究会
議事録

日時：2020年2月17日 (木) 18:00 - 20:00

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 19号館 713 会議室

出席者 (敬称略)：

研究会メンバー

松岡俊二	早稲田大学国際学術院 (アジア太平洋研究科)・教授
勝田正文	早稲田大学理工学術院 (環境・エネルギー研究科)・教授
師岡慎一	早稲田大学理工学術院 (先進理工学研究科)・特任教授
松本礼史	日本大学生物資源科学部・教授
黒川哲志	早稲田大学社会科学総合学術院 (社会科学研究科)・教授
竹内真司	日本大学文理学部・教授

事務局

CHOI Yunhee	早稲田大学アジア太平洋研究科・博士後期課程
山田美香	早稲田大学アジア太平洋研究科・博士後期課程
朱 鈺	早稲田大学アジア太平洋研究科・博士後期課程

議題：

- (1) NUMO 講演会・懇談会 (2/21) について (報告：松岡俊二)
 - 2月21日に予定されている NUMO での講演のリハーサルをした。
 - 研究者の立場から見た NUMO の問題点を強調し、代案を提示する必要性について議論した。
- (2) 市民会議研究の 2020 年度計画について (報告：山田美香)
 - 第 2 フェーズの市民会議に関連して、第 1 フェーズ市民会議のフォローアップとしてフォローアップ・インタビューの可能性について報告した。
 - 世代間公平性と関連して、市民の参加者がどのように世代間公平性を考えているかを把握する必要があるという意見がだされた。
 - また、第 1 フェーズ市民会議の後、周辺の人たちとの情報共有の把握も必要だという意見があった。
- (3) 2020 年度の学会・企画セッションについて
 - 環境科学学会@早稲田大学：9/19 - 9/20 (報告：CHOI Yunhee)
 - 環境科学学会 (SES) 2020 年大会@早稲田大学 (9/19 (土) - 9/20 (日)) における企画セッション参加の可能性について議論した。
 - 地層処分をテーマとしてシンポを企画し、松本先生を中心に準備をすることとした。
 - 具体的な内容は、4月中下旬に開催予定の第 20 回研究会において議論する。
 - 環境経済・政策学会@名城大学：9/26 - 9/27 (報告：朱 鈺)
 - 環境経済・政策学会 (SEEPS) 2020 年大会@名城大学 (9/26 (土) - 9/27 (日)) における企画セッション案につき議論した。
 - 1F 廃炉の先をテーマとし、松岡先生を中心に企画セッションの準備をすることとした。
 - 具体的な内容は、4月中下旬に開催予定の第 20 回研究会において議論する。
- (4) 第 9 回原子力政策・福島復興シンポジウム (3/7) (報告：松岡俊二)
 - シンポジウムのプログラムの最終的な改訂版を説明した。
 - 新型コロナウイルス関連現状を考慮して、消毒剤の用意をすることとした。

- (5) その他、今後の予定など
今後、参加可能な学会について議論した。

日本地球惑星科学連合 2021 年大会

- 開催日程：2021 年 5 月 30 日（日）～6 月 3 日（木）
- 開催場所：パシフィコ横浜（横浜市みなとみらい）
- 情報：<http://www.jpгу.org/meetingplan/>
- 竹内先生を中心に検討する。

日本原子力学会 2021 年春の年会

- 開催日程：2021 年 3 月 17 日（水）～19 日（金）
- 開催場所：早稲田大学西早稲田キャンパス（理工）
- 情報：<http://aesj.net/hp/>
- 師岡先生を中心に検討する。

今後の予定

2 月 21 日（金） 13:30	NUMO 講演会・懇談会（NUMO）
2 月 24 日（月） 13:30	一橋大学グループ（寺西・山下・大島）研究会（一橋講堂）
2 月 28 日（金） 13:30	第 16 回未来エネルギーフォーラム（早稲田大学・理工）
3 月 7 日（土） 13:00	第 9 回原子力政策_福島復興シンポジウム（早稲田大学 19 号館）